

人のため = 自分のため



(なんか警備員みたいですが、実際はおちゃらけで立ってます)

近所でのあいさつ運動の様子を記事にしたのが昨年10月。

<http://www.ohata-tozai.com/pdf/kawara2010.10.pdf>

今月で10周年となりました。

昨年のかわら版には、厳しく強制的に子供たちにあいさつをさせるのではなく、あいさつを自発的にしたくなる気分、雰囲気を作る大人がつくってあげる。

それが大切、といった主旨を記しました。

そのかわら版を当局のホームページでご覧になった小学校の親御さんから、「かわら版、感動しました。ぜひ学校の通信に太田さんの思いを載せたいので取材させてください」ということにまで進展。

5年前には「小さな親切」運動本部から表彰までされました。

ということで

今月は自慢話のかわら版でした～。

さて、冗談はほどほどにして...

なぜ忙しい朝から、10年間もあいさつ運動を続けているのか？

名声・名誉欲？ ついに政界デビュー？

とんでもない！

じゃあ、売名行為？

あのですね、太田東西は漢方薬局で「駄菓子屋」じゃないんですよ。

駄菓子屋なら売上アップになるかもしれませんが、小学生と面識を持って集客にはなりません...。

子供が好きだから？

ええ、それは当たっていますね。

太田東西ブログ <http://ameblo.jp/muhenngyou/day-20110706.html>

にはアップしましたが

マルマルモリモリ って

一緒に歌って踊ったりもしてるんですから。

もはや、あいさつ運動じゃなくて

「お遊戯」運動かい？

さすがに高学年の女子生徒には恥ずかしい

ですね。彼女たち、笑顔だけど視線はどこか

冷やかだったり... (汗)



でも、朝から子供たちが元気に、笑顔になることだったら

常識の範囲で何でもやりますよ。

おかげで、小学生には「顔が割れ過ぎ」でいて

休日、ウォーキングしていたり、スーパーに出掛けた際には

「おじさんだ～～！」って、小学生から声をかけられます。

(近所で悪いこと、みっともない格好(パンツ一丁など)は絶対できません...)

それから、あいさつ運動の最後には、学校周辺のゴミを拾っています。

登校中の子供たちに、ゴミを拾っている姿を故意に見せているのです。

始める前は、空き缶、菓子パン、スナック菓子の袋がひどかった。

でも怒らずに黙々と「拾いまくって」いると、ゴミがめっきり少なくなって

最近では「ゴミ落ちてました～」って手伝ってくれる小学生もいます。

結局、「子供が好きだから」継続できた？

いいえ、それだけでは続きません。(少なくとも私は)

太田東西、そんなマザーテレサみたいな聖人ではありませんから。

漢方相談では皆さんに偉そうなこと申し上げておりますが、45歳の、ただの普通のおじさんです。

「人のために、続ける」。

聞こえはいいですが、偽善者も多いですね。人の為、と書いて「偽」ですし。

なのでこのあいさつ運動は、最終的に「私のために」続けているのです！

もちろん当初は、子供たちのためでした。

しかし、続けていく中で、「これは子供たちのためというよりも、自分のためになっている！」と気づいたんです。

義務感でやっているのではなく、自分のために。

そうすると、「主体的に」続くのです！

漢方相談も同じことが言えます。

「家族のために元気にならなければ...」という最初の動機はいいのですが

「家族のために」「子供のために」「仕事のために」ばかりでは、なかなか病気は治らないですし、漢方相談も続かないものです。

それが「自分のために！」「元気になって自分のやりたいことをしたい！」と

自分に思いが向いた時に、病気も快方に向かい、漢方相談を続ける真の意味を実感していただけます。

私は、私の健康ためにあいさつ運動を続ける！

一番は「日光浴」。

朝日を浴びることは、体内時計と脳内ホルモンバランスを健全に保ちます。

夜の良い睡眠は、朝日を浴びる朝の習慣からです。

夏は汗だらだらですが、冬は体温アップ、免疫力アップに最高です。

次に「発声」。

うかつに大声を出せないご時世。(健康のためとはいえ大声を出したら、警察に通報されかねません...) 「おはようございま〜す！」の発声は、呼吸器や脳にとってもよい健康法だと感じています。

そして「笑顔」。

子供たちと交わす笑顔は、気分上々になります。

みけんにシワを寄せない、一番の美顔健康法だと思われま(笑)。

「日光浴」「発声」「笑顔」。

実はこの3つ、漢方相談の「ウォーミングアップ」にもなっていたのです！

朝から太田東西が萎（しな）びた顔で、お客様を笑顔にはできません。

まずは自分から！

私が元気で、心身ともに健康でなくして、皆さんを健康には導けない。

これぞ、プロ意識。その謙虚さはいつも持っています。

つまり...あいさつ運動は、子供たちのために始めましたが、やがてそれが自分のためになっていると気づき、そしてそれが漢方相談をご利用くださっている皆さんのためにもなっていたのです！

あれれ、結局、「私のために」続けているのではなく

「皆さんのために」続けているのかな～？？？（笑）

結論。

人のために続けていることが、自分のためになっている。

自分のために続けていることが、人のためになっている。

人のため 自分のため 人のため 自分のため.....の循環。

この循環こそが、理想的な人生、幸せな人生なのかもしれませんね！

だから続くのです、きっと。



（子供たち＋おひさまと向き合って、朝から気分上々です！）